

(別添1)

## 業務規程

登録番号	山形県****号
登録年月日	令和×年×月×日
有効期間 満了日	令和△年×月×日
遊漁船業者の氏名又は名称 (法人の場合は代表者の氏 名も記入)	水産 一郎

登録番号	山形県****号	氏名又は名称	水産 一郎
作成日	令和×/×/×	変更日	1: / / 2: / / 3: / /

**別表 1 業務の実施体制等**

事業者の氏名又は名称（法人にあつては代表者の氏名も記入）		水産 一郎		
業務主任者	氏名	業務主任者講習の 修了証明書の日付		
	水産 一郎	令和×年×月×日		
	水産 豊	令和△年△月△日		
船長	氏名	特定操縦者 免許の資格	特定操縦者 免許の有効期間	
	水産 一郎	一級小型船舶操縦士	令和○年○月○日	
	水産 豊	二級小型船舶操縦士	令和□年□月□日	
連絡責任者※	氏名	住所（連絡先）	メールアドレス	
	水産 花子	山形県・・・ 090-XXXX-XXXX	xxxx@xxx.xxx	
従業者※の人数	※事業者を除く業務主任者 ・乗組員・連絡責任者の人数			→ 2 人
ホームページ等インターネット上で公表する情報を公表する手段の有無※（該当に○）	(○) 有 ( ) 無			
所属している団体等（該当するもの全てを記入）	漁業協同組合	事業協同組合 企業協同組合等	任意団体	法第 28 条に 基づく協議会
	名称		酒田小型船舶安全協会	
	連絡先		0234-XX-XXXX	
営業期間（該当に○）	(○) 通年 ( ) 月 日 ~ 月 日			
遊漁船	船名	船舶検査証の 航行区域	船舶検査証の 有効期間	
	山形丸	沿海区域	令和×年×月×日	
	庄内丸	沿海区域	令和△年△月△日	
	上記の遊漁船のうち同時に営業する隻数 2 隻 ※同時に営業する隻数に対して、船長及び業務主任者の数が不足する場合はその理由を記載 ( )			

登録番号	山形県****号	氏名又は名称	水産 一郎
作成日	令和×/×/×	変更日	1: / / 2: / / 3: / /

**別表2 案内する漁場の位置及び安全管理の体制**

案内する漁場を管轄する都道府県名	山形県、秋田県、新潟県
------------------	-------------

安全管理を行う者	業務主任者 山形 一郎、山形 豊
----------	------------------

船釣り

船名	時期	案内する漁場の位置※	採捕させる主な水産動植物の種類	漁場における安全管理の方法（該当に○）
山形丸	11～3月	飛島沖	ブリ・タラ	<input checked="" type="radio"/> 周囲の見回り <input checked="" type="radio"/> 船内の見回り <input checked="" type="radio"/> 乗客の安全管理（体調、救命胴衣着用の確認等） <input type="radio"/> 僚船・陸上との情報交換（気象・海象等） <input checked="" type="radio"/> 航行に影響しかねない漂流物の確認等 <input type="radio"/> その他（ ）
	4～8月	鼠ヶ関沖 粟島周辺	マグロ・イナダ	
	9～10月	酒田沖	ヤリイカ	
庄内丸	11～3月	酒田沖	ヤリイカ	
	4～8月	鼠ヶ関沖	タイ・青物	
	9～10月	飛島沖	メバル	
<b>※船ごとに時期・漁場・魚種を記入</b>				

※案内する漁場の位置については、地図・海図等がある場合は添付

**※該当するものに○を付ける**  
**※船ごとに安全管理の方法が異なる場合は船ごとに記入する**

瀬渡し

船名	時 期	案内する漁場の位置※	採捕させる主な水産動植物の種類	漁場における安全管理の方法（該当に○）
庄内丸	通年	飛島周辺	タイ・メバル	<input checked="" type="radio"/> 周囲の見回り <input checked="" type="radio"/> 船内の見回り <input checked="" type="radio"/> 乗客の安全管理 （体調、救命胴衣着用の確認等） <input type="radio"/> 僚船・陸上との情報交換（気象・海象等） <input type="radio"/> 航行に影響しかねない漂流物の確認等 <input type="radio"/> その他
<b>※船ごとに時期・漁場・魚種を記入</b>				

※案内する漁場の位置については、地図・海図等がある場合は添付

**※該当するものに○を付ける  
※船ごとに安全管理の方法が異なる場合は船ごとに記入する**

その他（ ）

船名	時 期	案内する漁場の位置※	採捕させる主な水産動植物の種類	漁場における安全管理の方法（該当に○）
				<input type="radio"/> 周囲の見回り <input type="radio"/> 船内の見回り <input type="radio"/> 乗客の安全管理 （体調、救命胴衣着用の確認等） <input type="radio"/> 僚船・陸上との情報交換（気象・海象等） <input type="radio"/> 航行に影響しかねない漂流物の確認等 <input type="radio"/> その他 （ ）

※案内する漁場の位置については、地図・海図等がある場合は添付。

登録番号	山形県****号		氏名又は名称	水産 一郎		
作成日	令和×/×/×	変更日	1: / /	2: / /	3: / /	

**別表3 遊漁船の係留場所等**

	遊漁船の名称	主要な時期	係留等場所の位置・名称	係留等場所・施設の管理者
遊漁船の係留場所	山形丸	通年	酒田第1PBS	山形県知事
	庄内丸	通年	酒田第2PBS	山形県知事
利用者の乗降場所	山形丸	通年	酒田第1PBS	山形県知事
	庄内丸	通年	酒田第2PBS	山形県知事

※船ごとに記入する

登録番号	山形県****号	氏名又は名称	水産 一郎
作成日	令和×/×/×	変更	3: / /

※2枚の場合は「全2枚の1枚目」と記入

別表4 (全 1枚の 1枚目) 遊漁船の総トン数又は長さ、定員及び通信設備等

整理番号	遊漁船の名称	船舶番号、漁船登録番号等	総トン数	長さ	旅客定員又は利用定員	業務形態 主たる業務：◎ その他全て：○	
		航行区域（該当に○）					
		遊漁船の使用状況（該当に○）					
		遊漁船の記載状況（該当に○）	通信設備※の状況（該当に○）	救命設備※1の状況（該当に○）			
		船舶の所有状況（該当に○）					
1	山形丸	第XXX-XXXXX号	XX トン	XX.X m	○ 人	<input checked="" type="radio"/> 船釣り <input type="radio"/> 瀬渡し※2 <input type="radio"/> その他 <input type="radio"/>	
		<input type="radio"/> 平水・ <input type="radio"/> 限定沿海・ <input checked="" type="radio"/> 沿海・ <input type="radio"/> 遠洋、近海 <input checked="" type="radio"/> 遊漁船専用・ <input type="radio"/> 漁船と兼用・ <input type="radio"/> 他使用と兼用					
		<input checked="" type="radio"/> 単独記載・ <input type="radio"/> 重複記載	<input type="radio"/> 業務用無線 <input checked="" type="radio"/> 衛星電話 <input type="radio"/> その他	<input checked="" type="radio"/> 改良型救命いかだ <input checked="" type="radio"/> EPIRB（非常用位置等発信装置） <input type="radio"/> AIS（船舶自動識別装置） <input type="radio"/> その他			
		<input checked="" type="radio"/> 自己所有船舶・ <input type="radio"/> 他者所有船舶		<input type="radio"/>			
		<input checked="" type="radio"/> 船釣り <input checked="" type="radio"/> 瀬渡し※2 <input checked="" type="radio"/> その他					
2	庄内丸	第XXX-XXXXX号	XX トン	XX.X m	○○ 人	<input checked="" type="radio"/> 船釣り <input checked="" type="radio"/> 瀬渡し※2 <input checked="" type="radio"/> その他	
		<input type="radio"/> 平水・ <input type="radio"/> 限定沿海・ <input checked="" type="radio"/> 沿海・ <input type="radio"/> 遠洋、近海 <input checked="" type="radio"/> 遊漁船専用・ <input type="radio"/> 漁船と兼用・ <input type="radio"/> 他使用と兼用					
		<input checked="" type="radio"/> 単独記載・ <input type="radio"/> 重複記載	<input type="radio"/> 業務用無線 <input checked="" type="radio"/> 衛星電話 <input type="radio"/> その他	<input checked="" type="radio"/> 改良型救命いかだ <input checked="" type="radio"/> EPIRB（非常用位置等発信装置） <input type="radio"/> AIS（船舶自動識別装置） <input type="radio"/> その他			
		<input type="radio"/> 自己所有船舶・ <input checked="" type="radio"/> 他者所有船舶		<input type="radio"/>			
		<input checked="" type="radio"/> 船釣り <input checked="" type="radio"/> 瀬渡し※2 <input checked="" type="radio"/> その他					
重複記載※3している場合の事由		<input type="radio"/> 多客期にチャーターするため <input type="radio"/> その他					

※船釣りの場合は旅客定員  
瀬渡しの場合は利用定員

※遊漁船が複数の場合は1,2,3...と記入

※該当するものに◎、○を付ける

※1 通信設備及び救命設備については、船の種類や航行区域等に応じて国土交通省が定める要件に適合するものであること。  
 ※2 利用者を特定の場所に下船させて水産動植物を採捕させる業態を指し、磯渡し、筏渡し、防波堤渡し、沖で干出する場所での潮干狩り等が該当（法令等で立入禁止の場所に渡すことはできない）。  
 ※3 他の事業者の遊漁船として登録簿に記載されている船舶を当該事業者の遊漁船としても記載されているもの。

登録番号	山形県****号	氏名又は名称	水産 一郎			
作成日	令和×/×/×	変更日	1: / /	2: / /	3: / /	

**別表5の1 出航前の検査関係（検査項目例）**

出航前検査記録簿（様式例）

確認項目	/	/	/	/	/	/
1						
2						
3						
備考 (異常時の 対応等)						
確認者名						

**※記入不要**

※確認時に項目に✓を入れる。

**別表5の2 発航前の船長及び従業者への酒気帯びの有無・健康確認（様式例）**

アルコール等検査記録簿

氏名	検査日時	検査場所	検査者	アルコール 検査器の 検査結果 (数値)	酒気 帯びの 有無	業務の 実行可否	備考

**※記入不要**

登録番号	山形県****号	氏名又は名称	水産 一郎
作成日	令和×/×/×	変更日	1: / / 2: / / 3: / /

### 別表6 安全の確保のため船長及び業務主任者が遵守すべき事項

航行中及び利用者が水産動植物を採捕している間、船長及び業務主任者は以下のとおり行動します。

#### ※選択制ではありません

##### ○一般的事項

- ・出航から帰航するまでの間は、飲酒はしません。また、酒気を帯びて漁場に案内しません。
- ・航行中、波の影響により船体が動揺するときは、波の状況について適切な見張りを行うとともに、波に対する進路の変更を行い、かつ、安全な速力まで十分な減速を行うことにより、船体動揺の軽減に努めます。
- ・航行中、波の影響により船体が動揺して危険が予想されるときは、利用者に対して動揺が比較的小さい船体中央より後方の部分に乗船するよう指導します
- ・乗船中は、船室内にいる場合を除き、救命胴衣（船に備え付けられ、又は持ち込まれた、船舶の種類や航行区域に応じて国土交通省が定める要件に適合するものをいいます。以下同じ。）を着用します。
- ・乗船中は、船室内にいる場合を除き、利用者に常に救命胴衣を着用させます。
- ・12歳未満の小児には、乗船中は、常に救命胴衣を着用させます。
- ・利用者の乗降場所から漁場又は漁場から漁場までの間における岩場、浅瀬、河川域、防波堤、定置網、養殖施設等を調査し、危険性の評価を行い、特に危険と認められる場所について、別添にとりまとめ、安全に航行できる航路、避険線等の設定を行います。
- ・航行中はGPSプロッター等を利用して自船の位置を確認し、上記で設定した航路の航行、避険線に基づいた安全な航行を行います。
- ・随時、気象や海象等に関する情報収集を行い、気象又は海象等の状況の悪化等、利用者の安全の確保のために必要と判断される場合は、船室内においても利用者に救命胴衣を着用させます。
- ・その他（ )

##### ○船釣りをする場合

- ・利用者を案内している間は、船長及び業務主任者は自ら釣りをしません。

##### ○瀬渡しをする場合

- ・利用者の安全確認のため、渡した磯等を定期的に巡回します。
- ・磯等において、利用者には常に国土交通省が定める要件と同等以上の性能を有する救命胴衣を着用させます。
- ・磯等において採捕を終了した利用者を収容し帰航する際、利用者が遊漁船に乗船していることを確認します。

##### ○体験漁業（観光定置、観光底びき等）をする場合

- ・利用者が網揚げ等をしている間、利用者に危険が生じないよう安全に操業します。



**別添**

利用者の乗降場所から漁場又は漁場から漁場までの間における特に危険と認められる場所（該当箇所を記入）

岩場	留棹庵島周辺	※危険だと思われる場所を記入する
浅瀬		
河川域	最上川河口	
防波堤	酒田港南防波堤、第2北防波堤	
定置網		
養殖施設		
その他		
自船の位置及び設定した航路の航行並びに避険線に基づいた航行の確認方法		
GPSプロッタ、魚群探知機で確認する		※船の装備に合わせた確認方法を記入する

登録番号	山形県****号	氏名又は名称	水産 一郎
作成日	令和×/×/×	変更日	1: / / 2: / / 3: / /

**別表7 出航中止基準及び帰航基準**

出航中止基準	出航の可否の判断は、以下の方法により行います。(該当に○)															
	(○) 単独の判断	( ) 団体による判断														
出航中止基準	<p>出航地や案内する漁場、出航地から案内する漁場までの間において、以下のいずれかの状況となっている場合、出航を中止します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>海上警報（風、霧等）、波浪警報、津波警報・注意報の発令中</li> </ul> <p>出航地の波高 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>○○</td><td>m以上</td></tr><tr><td>××</td><td>m以上</td></tr><tr><td>△△</td><td>m未満</td></tr></table></p> <p>出航地の風速 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>××</td><td>m以上</td></tr></table></p> <p>出航地の視程 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>△△</td><td>m未満</td></tr></table></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>落雷のおそれがあるとき</li> <li>事業者、船長又は業務主任者のうち、いずれか1名でも危険と判断したとき</li> <li>その他</li> </ul> <p>( )</p>	○○	m以上	××	m以上	△△	m未満	××	m以上	△△	m未満	<p>出航中止の判断は、以下のとおり行います。</p> <p>①出航中止を判断する団体名</p> <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div> <p>②上記団体の代表者、連絡先</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">代表者</td> <td></td> </tr> <tr> <td>連絡先</td> <td></td> </tr> </table> <p>③団体の構成員の氏名又は名称及び登録番号 別紙1のとおり</p> <p>④出航中止の判断の方法 別紙2のとおり</p>	代表者		連絡先	
	○○	m以上														
××	m以上															
△△	m未満															
××	m以上															
△△	m未満															
代表者																
連絡先																
帰航基準	<p>案内する漁場において、以下のいずれかの状況に至った場合、帰航することとします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>海上警報（風、霧等）、波浪警報の発令</li> <li>利用者に急病人やケガ人が出たとき</li> </ul> <p>漁場における波高 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>◎◎</td><td>m以上</td></tr><tr><td>※※</td><td>m以上</td></tr><tr><td>□□</td><td>m未満</td></tr></table></p> <p>漁場における風速 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>※※</td><td>m以上</td></tr></table></p> <p>漁場における視程 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>□□</td><td>m未満</td></tr></table></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>落雷のおそれがあるとき</li> <li>上記の他、利用者の安全の確保が困難になると予想されるとき</li> <li>その他 ( )</li> </ul>		◎◎	m以上	※※	m以上	□□	m未満	※※	m以上	□□	m未満				
◎◎	m以上															
※※	m以上															
□□	m未満															
※※	m以上															
□□	m未満															

**※基準を決めて記入する**

登録番号	山形県****号	氏名又は名称	水産 一郎
作成日	令和×/×/×	変更日	1: / / 2: / / 3: / /

**別表8 気象又は海象等の状況が悪化した場合の対処**

気象又は海象等の状況が悪化した場合の避難する場所	出航した港等に帰航できない場合は、以下の場所に避難をします。											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>案内する漁場の位置</th> <th>避難する港</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>飛島沖</td> <td>飛島漁港</td> </tr> <tr> <td>鼠ヶ関沖</td> <td>鼠ヶ関港</td> </tr> <tr> <td>粟島沖</td> <td>鼠ヶ関港</td> </tr> <tr> <td>酒田沖</td> <td>酒田港</td> </tr> <tr> <td></td> <td>※別表2の案内する漁場に合わせる</td> </tr> </tbody> </table>	案内する漁場の位置	避難する港	飛島沖	飛島漁港	鼠ヶ関沖	鼠ヶ関港	粟島沖	鼠ヶ関港	酒田沖	酒田港	
案内する漁場の位置	避難する港											
飛島沖	飛島漁港											
鼠ヶ関沖	鼠ヶ関港											
粟島沖	鼠ヶ関港											
酒田沖	酒田港											
	※別表2の案内する漁場に合わせる											
	上記の他、帰航を判断した場所 場所に避難します。											

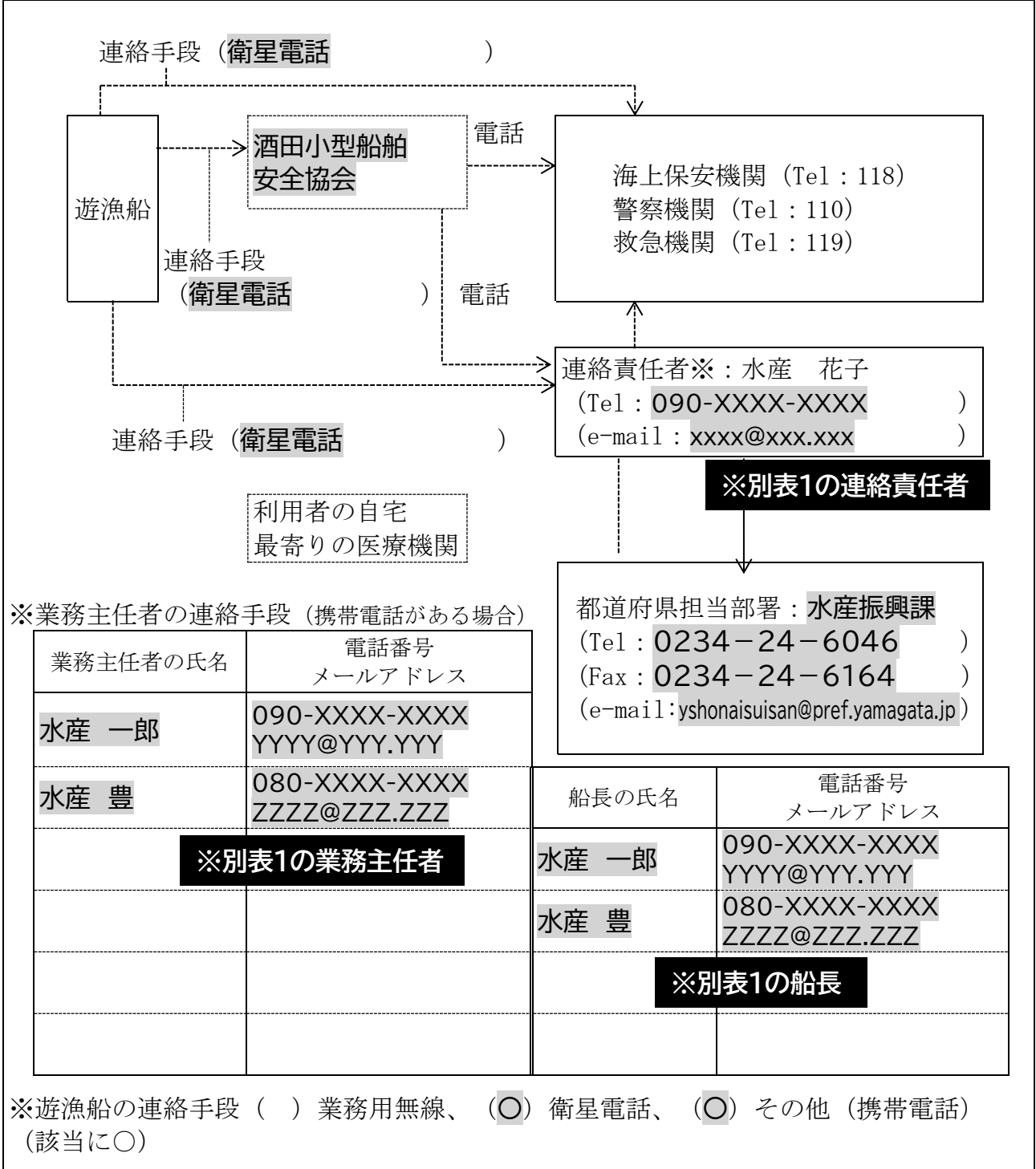
瀬渡し（磯、筏、防波堤等渡し）の業務を行う場合	
磯等と遊漁船との間の連絡方法※（該当に○）	<input type="radio"/> 携帯電話 <input type="radio"/> 衛星電話 <input type="checkbox"/> 利用者に渡した発煙筒 <input type="checkbox"/> その他（ ）
磯等に遊漁船の旅客定員を超えて利用者を渡す業務の形態の場合にあっては、緊急的に利用者を収容し帰航させる方法	<p>(例1) ××漁協と緊急時の応援体制を取り決めており、漁協所属の船舶を使用して利用者を帰航させる。</p> <p>(例2) 遊漁船△△丸(登録番号****)と緊急時の応援体制を取り決めており、△△丸と2隻体制で利用者を帰航させる。</p>
津波警報、注意報が発令された場合の対応	<p>(例) ※あらかじめ体制を決めておく 早急に利用者の安否確認を行い、直ちに利用者の回収に向かう。</p>

※連絡手段の通信設備については、船舶の種類や航行区域等に応じて国土交通省が定める要件に適合するもの。

※気象又は海象等が悪化した場合は、必要な措置をとった上で、速やかに連絡責任者に連絡する。

登録番号	山形県****号	氏名又は名称	水産 一郎
作成日	令和×/×/×	変更日	1: / / 2: / / 3: / /

別表9 事故発生時等の連絡方法



※遊漁船の連絡手段 ( ) 業務用無線、 (○) 衛星電話、 (○) その他 (携帯電話)  
(該当に○)

※連絡責任者：営業中は陸上にいて洋上の船長及び業務主任者と常に連絡が取れる者。

※連絡責任者の電話番号について、携帯電話があれば優先して記載する。

※連絡手段の通信設備は、船の種類や航行区域等に応じて国土交通省が定める要件に適合するもの。

登録番号	山形県****号	氏名又は名称	水産 一郎
作成日	令和×/×/×	変更日	1: / / 2: / / 3: / /

**別表 10 情報を収集すべき事項**

**※選択制ではありません**

(1) 利用者の安全の確保に必要な情報	出航地における波高、風速、視程
	出航中止を判断する団体の出航判断等に関する情報
	水路通報、気象・津波・海上警報等の情報
	乗船する利用者数 (12歳未満の小児が含まれる場合は、その人数)
	法に基づく協議会において協議が調った事項や海面利用協議会等で定められた事項など、地域における安全確保に関する情報
	立入禁止区域に関する情報
(2) 漁場の安定的な利用関係の確保に必要な情報	法第16条に基づき利用者に周知する必要がある「案内する漁場における水産動植物の採捕に関する制限又は禁止及び漁場の使用に関する制限の内容」について、当該漁場を管轄している都道府県知事が提供している情報
	漁場利用協定や漁場慣行等について、案内する漁場を管轄する都道府県に設置されている海面利用協議会が提供している情報
	法に基づく協議会において協議が調った事項や海面利用協議会等で定められた事項など、地域における漁場の安定利用に関する情報

登録番号	山形県****号	氏名又は名称	水産 一郎
作成日	令和×/×/×	変更日	1: / / 2: / / 3: / /

別表 11 安全の確保のため周知すべき内容及び方法

<p>周知の方法 (該当に○)</p> <p><b>※該当するものに○を付ける</b></p>	<p>(○) 遊漁船に周知内容を掲示する。</p> <p>(○) 遊漁船の乗船前に書面を配布、回覧する。</p> <p>( ) 営業所のモニター又はタブレット端末等の電子機器で視聴してもらう(ウェブサイトに周知事項をまとめた動画等の視聴等を含む)。</p>
<p>周知する内容</p> <p><b>※選択制ではありません</b></p>	<p>○一般的事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出航から帰航するまでの間、船長及び業務主任者の指示に従うこと</li> <li>・遊漁船の航行中はむやみに立ち歩かないこと</li> <li>・航行中、波の影響により船体が動揺することがあるときは、動揺が比較的小さい船体中央より後方の部分に乗船すること</li> <li>・天候急変時の帰航決定について船長の指示に従うこと</li> <li>・救命胴衣等の救命設備の保管場所及び使用方法</li> <li>・落水者の船上への引揚げを補助するはしご等の保管場所及び使用方法</li> <li>・落水者の発生等、非常時の場合における他の利用者への救助協力</li> <li>・乗船中は船室内にいる場合を除き、救命胴衣(船に備え付けられ、又は持ち込まれた、船の種類や航行区域に応じて国土交通省が定める要件に適合するもの)を着用すること</li> <li>・その他 ( )</li> </ul> <p>○瀬渡しの場合</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・瀬渡し中及び磯等の上においては国土交通省が定める要件と同等以上の性能を有する救命胴衣を着用すること</li> <li>・磯等で緊急事態が発生した場合における遊漁船との連絡方法</li> <li>・その他 ( )</li> </ul>
<p>漁場において口頭で説明する。</p> <p><b>※選択制ではありません</b></p>	<p>○一般的事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・案内する漁場において注意すべき事項(自由記載(必須) )</li> <li>・その他 ( )</li> </ul> <p>○瀬渡しの場合</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・磯等からの帰航時間</li> <li>・磯等で天候が急変した場合における避難場所</li> <li>・安全管理の手法(定期巡回、携帯電話等での連絡)</li> <li>・船から磯、磯から船に渡る際に注意すべき事項(自由記載(必須) )</li> <li>・その他 ( )</li> </ul>

登録番号	山形県****号	氏名又は名称	水産 一郎		
作成日	令和×/×/×	変更日	1: / /	2: / /	3: / /

### 別表12 公表する情報（様式例）

損害賠償保険について公表する情報

船名	利用者1人当たりの 填補限度額	利用定員又は 旅客定員	契約期間
	<b>※記入不要</b>		

業務改善命令について公表する情報

事業者名	<b>※記入不要</b>
命令を受けた日	
命令を受けた理由	
命令の内容	
命令を受けて講じた（講じようとする）措置	

登録番号	山形県****号	氏名又は名称	水産 一郎
作成日	令和×/×/×	変更日	1: / / 2: / / 3: / /

**別表 13 法第 16 条に基づく周知の内容及び方法等**

周知の方法 (該当に○)	<input type="radio"/> 遊漁船に周知内容を掲示する。 <input type="radio"/> 遊漁船の乗船前に書面で配布、回覧をする。 <input type="radio"/> 営業所のモニター又はタブレット端末などで視聴してもらう <input checked="" type="radio"/> ウェブサイトに周知事項をまとめた動画等の視聴等を含む)。
周知する内容	<p>案内する漁場における、以下の関係法令等に基づく水産動植物の採捕に関する制限又は禁止及び漁場の使用に関する制限の内容（漁具及び漁法の制限、水産動植物の大きさの制限、採捕禁止となっている水産動植物の種類等）を周知します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 水産資源保護法に基づく爆発物、有毒物の使用禁止</li> <li>② 漁業法及び水産資源保護法に基づく省令（瀬戸内海漁業取締規則等）</li> <li>③ 都道府県漁業調整規則</li> <li>④ 海区又は連合海区漁業調整委員会の指示</li> <li>⑤ 広域漁業調整委員会の指示</li> <li>⑥ 事業者が所属する団体が当事者となっている漁場利用協定（沿岸漁場整備開発法に基づき届出されたもの）</li> <li>⑦ 事業者が所属する漁業協同組合が定めた資源管理規程（水産業協同組合法に基づき認定を受けたもの。）</li> <li>⑧ 法に基づく協議会において協議が調った事項</li> <li>⑨ その他都道府県が提供している情報</li> </ol> <p>上記の関係法令等に基づき、あるいは国や地方公共団体による採捕量調査への報告が求められている水産動植物を利用者が採捕した場合には、採捕量調査への協力をするよう周知します。</p>
利用者保護のために業務主任者が遵守すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 都道府県漁業調整規則又は海区、連合海区若しくは広域漁業調整委員会の指示によって定められた水産動植物の採捕禁止区域（利用者に採捕させる水産動植物に係るものに限る。）に案内しません。</li> <li>・ 周知した大きさの制限以下の水産動植物が相当程度採捕された場合は、漁場の位置を変更します。</li> <li>・ 周知した採捕禁止となっている水産動植物が相当程度採捕された場合は、漁場の位置を変更します。</li> <li>・ その他（ )</li> </ul>

**※該当するものに○を付ける**

**※選択制ではありません**

**※選択制ではありません**



## 別記様式第 1 号 (様式例)

都道府県 遊漁船業担当者 あて

## 法第 19 条に基づく重大事故の報告書 (第〇報)

報告年月日	令和*年**月**日
事故発生の日時及び場所	令和*年〇〇月××日 午前□□時頃
遊漁船の名称	山形丸
事業者の氏名又は名称 (法人の場合は代表者の氏名も記入)	水産 一郎
連絡先	(TEL) 090-XXXX-XXXX (e-mail) YYYYY@YYY.YYY
事業者の登録番号	0234-XX-XXXX
報告者名 (事業者が報告した場合は不要)	水産 花子
連絡先	(TEL) 090-XXXX-XXXX (e-mail) XXXX@XXX.XXX
事故の種類 (該当に〇)	<input checked="" type="checkbox"/> 衝突事故、 <input type="checkbox"/> 乗揚・座礁事故、 <input type="checkbox"/> 転覆事故 <input type="checkbox"/> 滅失 (沈没) 事故、 <input type="checkbox"/> 火災事故 <input type="checkbox"/> 機関等故障、 <input type="checkbox"/> その他 ( )
事故の原因	前方不注意
乗船した船長の氏名	水産 豊
乗船した業務主任者の氏名	同上
事故発生時の気象・海象等の状況	晴天、南西の風3m/秒、波高1m、うねりなし
死亡者、行方不明者及び負傷者の数、負傷者の負傷の程度	死亡者数 <input type="checkbox"/> 名 行方不明者数 <input type="checkbox"/> 名 負傷者数 <input type="checkbox"/> 名 医師の治療を要する期間〇〇日
損壊した物及び損壊の程度	船首に直径30cmの穴、破損箇所からの浸水
死亡者又は行方不明者がある場合には、その者の氏名その他参考になる情報	〇〇 ×× 事故当時、黄色い上着と赤い帽子を着用
当該事故について講じた措置	事故直後、連絡責任者及び海上保安庁への連絡、救助要請
事故時の業務の形態 (該当に〇)	<input checked="" type="checkbox"/> 船釣り <input type="checkbox"/> 瀬渡し <input type="checkbox"/> その他
乗船した利用者の数	5 名
備考	

※随時、明らかになった事実について追記・修正したものを提出。

## 別記様式第2号 乗務記録 (様式例)

※電子媒体での作成・保存も可能

年月日	*年*月*日	○年○月○日○	
開始時刻	**時**分	○○時○○分	
終了時刻	**時**分	○○時○○分	
開始場所 (終了場所)	酒田港	酒田港	
乗船した船長の氏名	水産 一郎	水産 豊	
乗船した遊漁船業務主任者の氏名	同上	同上	
乗船した従業者の氏名	水産 豊	なし	
遊漁船の名称	山形丸	山形丸	
気象及び海象等の状況	晴、北西の風 5m、波高1m	曇、南の風8m 波高1.5m	
案内した漁場の位置	飛島沖	酒田沖	
利用者の数	5名	4名	
利用者が採捕した主な水産動植物	メバル マダイ	ブリ	
重大な事故又は海難その他の異常の事態が発生した場合には、その概要及び原因※	なし	なし	
気象若しくは海象等の状況が悪化した場合又は海難その他の異常の事態が発生した場合には、連絡責任者に連絡した旨及び内容	なし	強風が確認されたため連絡責任者に連絡した	
遊漁船業者に対し、出航判断に関する意見、利用者の安全の確保及び利益の保護並びに漁場の安定的な利用関係の確保に関する意見をした場合には、その旨及び内容	採捕禁止期間に該当している魚種についての注意喚起	なし	
その他			

※法第19条に基づき都道府県知事に報告する重大事故に加え、重大事故ではない事故等（海難その他の異常の事態）についても、乗務記録には記載し、日頃の安全管理に活用します。

別記様式第3号 実務研修記録 (様式例)

日数	研修者名	山形 三郎	研修実施者 (遊漁船業務主任者)	氏名	水産 一郎
	実施日	実施時間	業務の形態 ※1	実施海域	研修内容 ※2
1	*年*月*日	○時○分～□時□分	船釣り	飛島沖	1, 2, 3
2	○年○月○日	*時*分～△時△分	瀬渡し	留棹庵島	1, 2, 3, 4, 5
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					

※1 日につき、5時間以上実施すること  
 ※業態(船釣り・瀬渡し・体験漁業)ごとに  
 30日以上実施すること  
 ※習熟度確認は2日以上実施すること

※1 : 業務の形態は、船釣り、瀬渡し、その他 (具体的に) のいずれかを記載。  
 ※2 : 研修内容は、別紙の項目の数値を記載。

実務研修習熟度確認表（様式例）

項目	内容	業態		
		船釣り	瀬渡し	その他
利用者の安全管理	出航前検査	<input checked="" type="checkbox"/>		
	救命設備・通信設備の使用方法	<input checked="" type="checkbox"/>		
	利用者に対する遵守すべき事項や出航中止、帰港基準等の説明	<input checked="" type="checkbox"/>		
	営業中の利用者数の確認	<input checked="" type="checkbox"/>		
	気象・海象等の情報の収集方法	<input checked="" type="checkbox"/>		
	海域の特性（水温、波高）に応じた安全管理	<input checked="" type="checkbox"/>		
	案内する漁場における水産動植物の採捕に係る安全管理	<input checked="" type="checkbox"/>		
漁場の選定	漁場の選定に係る情報収集	<input checked="" type="checkbox"/>		
	魚群探知機等の使用方法の習得	<input checked="" type="checkbox"/>		
利用者への指導・助言	水産動植物を採捕するための指導及び補助	<input checked="" type="checkbox"/>		
	乗客が採捕した水産動植物（特にクロマグロ等採捕報告が義務付けされているもの）の確認及び国が行う採捕量調査への協力の依頼	<input checked="" type="checkbox"/>		
気象等が悪化した際の対応	連絡体制、対応手順の確認	<input checked="" type="checkbox"/>		
	漁場ごとの避難港の確認	<input checked="" type="checkbox"/>		
	落水者の発生を想定した定期訓練の実施（研修期間内に1回以上実施）	<input checked="" type="checkbox"/>		
その他	乗務記録の作成手法	<input checked="" type="checkbox"/>		
	関係法令等の知識の習得	<input checked="" type="checkbox"/>		
	上記に関連した業務	<input checked="" type="checkbox"/>		

※確認できた項目に  
チェック「✓」を入れる

**別表5の1 出航前の検査関係（検査項目例）**

出航前検査記録簿（様式例）

**※日付**

確認項目	□/○	□/△	□/×	/	/	/
1	✓	✓	✓			
2	✓	✓	✓			
3	✓	✓	✓			
4	✓	✓	✓			
5	✓	✓	✓			
6	✓	✓	✓			
7	✓	✓	✓			
8	✓	✓	✓			
9	✓	✓	✓			
10	✓	✓	✓			
11	✓	✓	✓			
12	✓	✓	✓			
13	✓	✓	✓			
14	✓	✓	✓			
15	✓	✓	✓			
16	✓	✓	✓			
17	✓	✓	✓			
備考 (異常時の 対応等)						
確認者名	水産一郎	水産 豊	水産 豊			

※確認時に項目に✓を入れる。

**※業務主任者の氏名**



## 別表12 公表する情報（様式例）

### 損害賠償保険について公表する情報

船名	利用者1人当たりの 填補限度額	利用定員又は 旅客定員	契約期間
山形丸	5000万円	5名	令和*年*月*日から 令和○年○月○日まで
庄内丸	1億円	15名	令和△年△月△日から 令和□年□月□日まで

### 業務改善命令について公表する情報

事業者名	水産 一郎
命令を受けた日	令和*年*月*日
命令を受けた理由	見張り不十分により衝突事故を起こしたため
命令の内容	業務規程を遵守し、利用者の安全を確保すること
命令を受けて講じた（講じようとする）措置	業務規程を遵守し、適切な見張りを実施